

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	日本語4（Japanese 4）		
ナンバリングコード	B10808	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 基礎レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 1年後期・2年前期
必修・選択区分	必修(留学生) ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A023352	クラス名	-
担当教員名	古川 俊雄		
履修上の注意、 履修条件	●「日本語4」は留学生対象科目(必修)です。履修する際は「日本語3」と合わせて履修登録して下さい。 ・後期開講「日本語4」は能力別に2クラス、前期開講「日本語4」は1クラス編成で行います。 ・指定された教科書は必ず購入してください。購入していない学生は受講を認めません。 ※なお、「日本語4」は日本語能力に応じて単位認定ができます。→「成績評価の補足」参照		
教科書	・『N1読解スピードマスター』(Jリサーチ出版) ※必ず購入してください。		
参考文献及び指定図書	・『N1聴解スピードマスター』(Jリサーチ出版)		
関連科目	日本語1、日本語2、日本語3		

○基本情報		
授業の目的	・講義を聞いて理解できるようになるとともに、学部での諸活動が日本語を用いてスムーズに行えるようにするため、読む力と聴く力の両面から総合的なスキルアップを図る。 ・課題の文章を読んだり聞いたりして、内容を理解し、必要に応じて他の表現で言い換えたり、要約したり、感想や意見を述べたりできる力を身につける。 ・日本語能力試験(JLPT)N2～N1レベルの漢字力、語彙力を身につける。	
授業の概要	・クォーター制で授業は週2回あります。 ・毎回、読解と聴解の問題練習を行い、日常生活および大学での学習・研究生活に必要な語彙・文型・表現を理解し、運用する力の増強を図ります。 ・日本語によるコミュニケーション力を身につけるため、学習課題と関連するテーマや話題についての発表や質疑応答の練習を行います。 ・必要に応じて、漢字・語彙練習や実践的な日常会話・ビジネス日本語の運用練習等も実施します。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	自分の日本語力の課題を把握し、継続的に日本語力の向上に取り組むことができる。	20%		
【ディプロマ・ポリシー②】	日常生活の場や大学での活動において必要なコミュニケーションを日本語で行うことができる。	50%		20%
【ディプロマ・ポリシー③】	さまざまな話題について、話の概要を理解するとともに、質問に答えたり、簡単な意見・感想を述べたりすることができる。	10%		

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

取り組みの内容により総合的に評価します。達成水準の目安は以下の通りです。
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。
[Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他

＜履修および単位認定等について＞
●「日本語4」は留学生の必修科目です。
・留学生は全員、「日本語1」から順に「日本語2」「日本語3」と受講してください。※編入学の場合については個別に判断します。
・「日本語3」と「日本語4」を合わせて履修登録してください。
・「日本語1」「日本語2」のどちらとも単位取得できていない場合、「日本語3」「日本語4」を履修することはできません。注意してください。

＜欠席・遅刻などについて＞
・6回以上欠席した場合は評価を受けられません。
・20分以上の遅刻や理由のない途中退出、授業中の指示や注意に従わず、3回以上注意を受けた場合は退出させた上で欠席とします。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	日本語4（Japanese 4）		授業コード	A023352
	担当教員	古川 俊雄			
学修内容					
1. 日本語能力チェック					
テストをして現在の日本語力をチェックします。					
予習	日本語3の学習内容について復習				約3時間
復習	教科書 pp. 10～16 ウォーミングアップ キーワードを覚えよう				約1時間
2. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（短文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 18～20				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
3. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（短文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 21～23				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
4. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（短文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 24～27				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
5. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（中文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 28～31				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
6. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（中文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 32～35				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
7. 読解・聴解練習					
読解課題	内容理解（中文）		聴解課題	課題理解	
※語彙・漢字課題					
予習	教科書 pp. 36～39				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間
8. 確認テスト					
ここまでの学習内容について確認するテストを行います。					
予習	これまでの学習内容について復習				約2時間
復習	オンライン課題ほか				約2時間

○授業計画		科 目 名		日本語4 (Japanese 4)		授業コード		A023352	
		担当教員		古川 俊雄					
学修内容									
9. 読解・聴解練習									
読解課題		内容理解(長文)		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 40～43							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
10. 読解・聴解練習									
読解課題		内容理解(長文)		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 44～45							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
11. 読解・聴解練習									
読解課題		統合理解		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 46～51							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
12. 読解・聴解練習									
読解課題		主張理解(長文)		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 52～55							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
13. 読解・聴解練習									
読解課題		主張理解(長文)		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 56～57							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
14. 読解・聴解練習									
読解課題		情報検索		聴解課題		課題理解		※語彙・漢字課題	
予習		教科書 pp. 58～63							約2時間
復習		オンライン課題ほか							約2時間
15. 期末試験1									
筆記試験(全クラス共通問題)									
予習		これまでの学習内容について復習(読解問題)							約3時間
復習		これまでの学習内容について復習(語彙、文法)							約1時間
16. 期末試験2									
口頭試験または聴解試験									
予習		これまでの学習内容について復習(読解問題、聴解問題)							約4時間
復習									